

つ

agriculture
communication
magazine

ば

no.98
11月
2015

さ

JA赤城たちばな

<http://www.jaat.net/>

特集

J Aの助けあい組織「ひまわり会」
高齢者の地域交流に一役



●Contents／目次

- 営農インフォメーション
- 女性のページ
- 農業指導センター情報
- 食のはなし
- お知らせコーナー
- 年金友の会
- 読者のコーナー

「ググっと石段物産市」で赤城ポークをPR。来場者は赤城ポークのおいしさを大いに味わっていました。
(詳細は4ページに掲載)

J Aの助けあい組織 「ひまわり会」

高齢者の地域交流に一役

J Aの助けあい組織「ひまわり会」は、高齢者が元気で暮らせるお手伝いとして、ミニデイサービスを開催しています。

ミニデイサービスは、利用者が地域の人々とふれあい、生き生きと過ごすことで認知症予防や介護予防を目指しています。約半年かけて各地区を一巡。利用者は、工作やゲーム、体操などのレクリエーションで楽しい時間過ごします。昼食は、会員

手作りの料理を用意。できたら食事を利用者皆さんで味わいます。

ひまわり会の発足は平成9年。旧J A横野から始まりました。J Aの合併後、J Aはホームヘルパーの養成に入力を入れ、約30人の資格取得者が生まれました。その中の有志がひまわり会に所属。旧J A横野からの活動を踏襲し、現在も活動を続けています。現在の会員は32人。

小物入れ作りに熱中する利用者

組んでいます。

少子高齢化や高齢者の一人暮らしの増加など、地域の問題は深刻です。よりきめ細やかな支援をするためにも、さらなる会員の増加とサービスの向上が望



工作試作会で、会員は工作の手順を確認



ぐんぐん体操の講習を受ける会員

9月には歌や音楽で介護予防や認知症予防などの支援をする音楽療法士を招きました。音楽

ターや活動に必要な筋力や体の動きを身に付ける「ぐんぐん体操」を覚えました。

ひまわり会は、ミニデイサービスの内容の充実を図ろうと定期的に勉強会を開いています。

8月には市の介護予防サポートを招き、認知症予防や脳を活性化することを勉強。高齢者の生活に必要な筋力や体の動きを身に付ける「ぐんぐん体操」を覚えました。

マンネリを打ち破れ
勉強会で充実図る

JA赤城たちばな

療法には脳トレ効果やストレス解消、共感したり一体感を持つことで心が元気になる効果などがあるそうです。

会員らは、合唱や歌を歌いながらの手遊び、楽器のトーンチャイムの演奏などを実践。音楽療法士の巧みな語りに笑つたり感心したりと、利用者との会話のヒントをつかんだようでした。

「高齢者の支援は、利用者の個性を大切にすること。無理なくポジティブに取り組んでほしい」とアドバイスを受けた会員らは「ぜひミニデイサービスに生かしたい」と話していました。



心も脳も元気になる楽しい手遊び



音楽で五感に働きかけ、脳を刺激

昼食も会員のアイデア 常勤役員招き試食会

ミニデイサービスで提供する昼食は、会員自ら考えます。9月中旬からの主なメニューは、「ワインナーと小松菜の炒め物」や「かぼちゃのハンバーグ」です。米は利用者からおいしいと好評の管内産を使います。

9月7日にJAの常勤役員らを招き、新しいメニューの試食会を開きました。会員は調理方法や塩加減などを工夫しながら調理。「塩分が控えめでおいしい」「地元の旬の食材を活用し、利用者にPRしてはどうか」など意見を交換しました。



手際よく料理を盛る会員
新しいメニューの試作

試食会で意見交換





小菊の荷造り状況を確認する生産者



出荷前に入念に検品する検査員



小さな子にも大好評

9月上旬、北橘営農生活センターの野菜集出荷場は、秋の彼岸用の小菊の出荷でにぎわいました。生産者ら15人は9月15日、集出荷場で目ぞろえ会を開き、つ

生産者17人が出荷する主な品種は「精やすらぎ」(白色)や「城山」(黄色)。29000ケース(1ケース100本)のほとんどを首都圏の市場に出荷しました。

彼岸向け小菊
出荷規格を再確認

8月中旬以降の日照不足や多雨により成長の遅れが心配されました。出荷量も品質もまずまずです。県中部農業事務所の佐藤恭永副主幹は「天候の回復により黒斑病やハダニなどの被害が予想される。早めの病害虫防除をしてほしい」と呼び掛けました。

生産者17人が出荷する主な品種は「精やすらぎ」(白色)や「城山」(黄色)。29000ケース(1ケース100本)のほとんどを首都圏の市場に出荷しました。

「群馬のおいしい肉をもっと知つてもらいたい、もつと食べてもらいたい!」と県や畜産関係団体で構成する「肉食のすゝめ!推進委員会」が参加。当JA管内で生産される赤城ポークの試食を行い、しゃぶしゃぶにして来場者に振る舞いました。醤油味のタレでシンプルに味付けした赤城ポークは、「脂身が甘い」「やわらかくておいしい」と大好評。高齢の方から小さい子どもまで喜んで食べていました。

ググっとぐんま観光キャンペーントとして10月10・11日、伊香保温泉石段街で「ググっと石段物産市」が開かれました。観光客に向けて渋川広域の物産品の展示販売や試食販売を行いました。

赤城ポークの試食会 伊香保温泉石段街でイベント

たくさんの人に知つてほしいと願う試食会



イベントに参加した県職員は「群馬県は畜産物を産出している割に消費量は少ない。赤城ポークのおいしさを大勢に知つてほしい」と期待を寄せました。

下仁田ネギの成長確認 赤城町の農場を巡回



台風や病害虫の影響は無いか、丁寧に観察

約1カ月後から始まる下仁田ネギの収穫を前に、赤城西麓高原野菜栽培組合は9月11日、下仁田ネギの現地研修会を開きました。成長状況を確認し、今後の管理を学ぼうと生産者ら14人が参加。赤城町内の畑を巡回しました。

今年は8月中旬以降、日照時間が少なく雨天が続きました。台風18号の影響もあり、軟腐病などの病害虫の発生が特に心配されます。下仁田ネギは葉を付けてそのまま出荷するため、葉にも傷や汚れを付けないよう注意が



生育状況を確認する生産者ら

J Aは就農希望者らを対象に平成27年度就農支援講座を開きました。8～11月に6回開き、土づくりや農薬の使用方法、野菜の栽培や管理方法などを講義します。

同講座は今年で9回目。今年はJ Aの新入職員4人も含む14人が参加しています。「基礎を学びたい」「食べる人に喜んでもらえる野菜を作り、収入を得たい」と参加者らは意気込みます。角田組合長は開講式で「農業に携わる人が増えるのがJ Aの目標。できる人が増えるのがJ Aの目標。農業の発展を目指し参加者を激励しました。

県渋川地区農業指導センターの村永順一郎主任は①2、3回に分けた適切な土寄せと追肥②薬剤の登録内容を守った丁寧な病害虫防除ーを呼び掛けました。

下仁田ネギは22人が約5haを栽培。10月下旬から2月まで、首都圏の市場に出荷します。

J Aが就農希望者を支援 農作業の安全も啓発



トラクターの説明を受ける参加者

安全への意識を高める農業機械研修は9月18日、北橘水稻育苗センターの圃場（ほじょう）で行いました。農機具メーカーの社員が講師となり、刈り払機や管理機、トラクターなどの農機について説明した後、参加者は操作を実践しました。農産園芸課長は「農作業中の死亡事故は毎年発生している。安全な作業を習得してほしい」と呼び掛けました。



8月26日に開講した就農支援講座

woman voice

女性のページ



ハイキングを楽しんだ部員

**アメニティがハイキング
妙高高原で健康づくり**

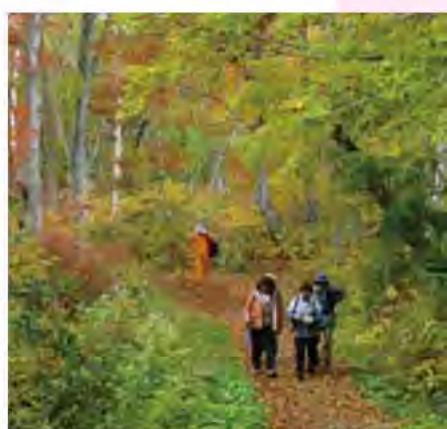
AKAGIグリーンアメニティは10月8日、新潟県の妙高高原笹ヶ峰牧場で健康づくりハイキングを行いました。部員ら15人が参加し、秋の高原を散策しました。

牧場に着いた時は、小雨で少し心配しましたが、歩き始めた

頃には、雨もやみひと安心。標高1300mにある妙高高原は気温が低く、とても寒く感じましたが、ブナやミズナラの紅葉が見頃で、美しい景色を眺めながらの散策となりました。

遊歩道の途中には、周辺から湧き出た水が瞬く間に集まり小川となる「宇棚の清水」に立ち寄りました。平成の名水百選に指定された湧き水です。部員らはマイナスイオンをいっぱい浴び、赤や黄色に色付いた木々の中を楽しくハイキングしました。

ハイキングの後は、赤倉温泉にある日帰り温泉の「滝の湯」で汗を流し、「高橋まゆみ人形館」を見学しました。人形館は人形作家の高橋まゆみさんの作品を展示しています。食卓や農作業などの日常を切り取った温かく優しい雰囲気の作品に、部員らは懐かしさを感じていました。



木々に囲まれ大自然を満喫



味わいながらブドウを試食する参加者

女性部活動をPR バス旅行で山梨を満喫

女性部は9月14日、山梨県へのバス旅行を行いました。今回は、女性部の活動を知つてもらおうと、管内に在住する女性の参加も受け付けました。JAの役職員3人も参加し、40人が初秋の甲州路の旅を楽しみました。

旅のコースは、ブドウ食べ放題に信玄餅の詰め放題、医療機器ジュエリーメーカーの見学です。ブドウ園では、農園の社長の話を聞きながら、食べ頃のブドウをおなかいっぱい味わいました。

マカロニを使ったクリスマスリークス作りに参加しませんか。お子さんと一緒に参加も大歓迎です。

参加者募集!
クリスマスリースを作ろう

日時
平成27年12月19日(土)
午後1時30分

場所
北橘農生活センター
2階大会議室
(北橘町真壁1386-1)

対象者
管内にお住まいの女性
定員
約20人

費用
300円(材料1個分)

申込期限
平成27年12月4日(金)

主催者
JA女性部
申込み・問い合わせ先
経済福祉課 佐藤
(52)2104



健康で長生き弁当

女性部がコンテスト出品



手際良く、
早く部員
ゆでた野菜を赤城ボーグで

女性部は8月19日、赤城公民館でJA健康寿命100歳弁当を作りました。これは、5色の食材を使うことで栄養のバランスを整え、元気に健やかに長生きできる弁当を作ろうというものです。部員ら13人が参加し、アイデアを出し合い弁当を作りました。

主食のごはんは、ゆかりと塩山椒をそれぞれ混ぜた2種類。

主菜の「インゲンとニンジンの豚肉巻き」には、管内で生産した銘柄豚の赤城ポークを使いました。副菜は、ナスやピーマンを油で揚げ、酢であえた「夏野菜のさっぱり揚げ」など4種類。ふんだんに取り入れた旬の地元産の野菜は、弁当箱の中を彩り豊

かに飾りました。

富で健康的。見た目もきれい「良い味付け」と満足の出来栄えに喜んでいました。

この弁当は、全国で行われる「第5回あなたに届けるJA健康寿命100歳弁当」コンテストに出品しました。



完成したJA健康寿命100歳弁当

元気はつらつ！ ミニデイサービス紹介

ミニデイサービス紹介



細かい作業にも熱心に取り組む利用者



完成品と笑顔の宮田地区の皆さん



9月からの工作は
「たぬきのでんでん太鼓」
です

農業指導センター情報

本年の気象経過と コンヤクの 生育状況について

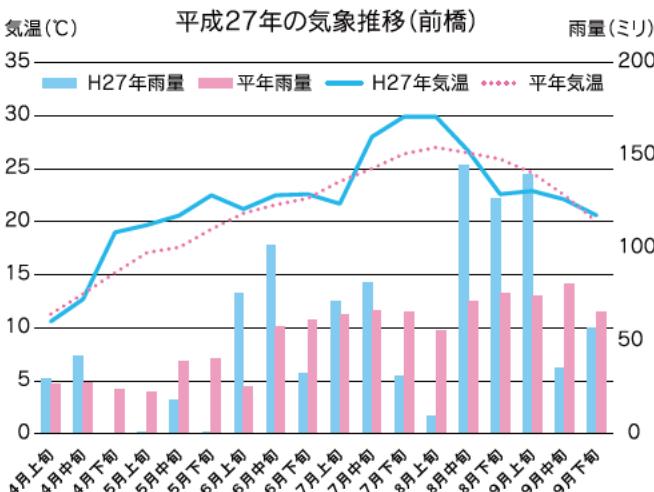
生育状況について

中部農業事務所
渋川地区農業指導センター

1 本年の気象経過（前橋）

4月は上旬～中旬に雨が平年より約30%多くなりました。下旬は好天となり、気温が平年よりも約4℃高くなりました。

5月は好天が続き、気温は平年を約3℃上回りました。降水量は極端に少なく、平年の約80%減で



このように本年は昨年に続き、初
期生育はやや悪い傾向でした。
また、8月以降も多雨や日照不
足など天候不順であつたことから、
生育不良が懸念されました。
しかし、8月中旬～9月上旬の
多雨によりアブラムシの発生は少
なく、9月に15℃以下の低温もな
かつたため、生育は回復傾向とな
りました。

県作況ほの10月中間成績による
と、渋川管内では1年生は平年を
上回りました。2年生は「みやま
まさり」が平年をやや上回りました。

月中旬以降の高温・干ばつ傾向により、開葉のバラツキが見られたり地上部の伸張が不足傾向となりました。

2 本年の生育状況

植付け期は5月末まで好天が続き、作業は順調に進みました。

3 捜取り・貯蔵管理について

10月後半より掘取り作業が始まりました。根腐病や腐敗病になつた種いものは、貯蔵庫に持ち込まないよう慎重に選別して、貯蔵成績を高めましょう。

(1) 挖取りの注意点

球茎は掘取りが早いと未熟になります。貯蔵成績を高めるため、適期に掘取りをしましょう。

(2) 優良種いもの確保

種いもは天日や貯蔵庫等で十分に予備乾燥をしましよう。凍害を防ぐため、5℃以下の低温にあってないよう注意してください。
また、根腐病や腐敗病は種いも伝染するため、発病ほ場からの種いも採取は避けましよう。

(3) 貯蔵庫の安全確保

冬期は貯蔵庫の火災等が心配されます。暖房器具等は事前に点検し、安全に使用しましょう。

7月は上旬の気温が平年を約2℃下回りましたが、中旬からは3℃上回りました。降水量はほぼ平年並みでした。

8月は上旬まで気温が高く、平年を約3℃上回りましたが、下旬

は3℃下回りました。降水量は中旬に平年の約2倍となりました。日照時間は中旬が平年より30%減、下旬が80%減となりました。月合計では気温と日照時間は平年並み、降水量は約40%増でした。

9月は、8～9日にかけて台風18号が接近し、強風となりました。が、渋川管内では影響は軽微でした。上旬は、平年に比べて気温が約2℃下回り、降水量は約2倍、日照時間は約半分でした。月合計では気温は平年並み、降水量は平年並み、日照時間は約10%減でした。

たが、「あかぎおおだま」はやや下回りました。

県全体の平年比加重平均は98.3
ほぼ平年並みでした。

JA赤城たちばな

食の はなし

ベタホームのお料理教室

酢



酢は人間が作り出した最も古い調味料ともいわれ、文明発祥の地のメソポタミアにはすでにあったのではといわれています。日本には4～5世紀ごろに中国から伝わったとされています。酢はアルコールを酢酸発酵することで造られます。現在はさまざまな手法で、アルコールを酢酸発酵していますが、昔は、酒を放置して酸素に触れさせ、自然に酢酸発酵させることで造っていました。それ故、日本においては、酢は酒造りに失敗してできたものといわれており、「苦酒」と書いて「からざけ」と呼ばれていたこともあります。

このようにアルコールを主原料に造られるため、何からアルコールを造るかによって、さまざまな酢が造られます。米酢、麦芽酢など、穀類のでんぶんから造った穀物酢、ワインビネガーやリンゴ酢など、果汁の糖分から造った果実酢、他にも芋類や酒かす、トウモロコシを原料に造る酢など、さまざまな食酢があります。

日本では古くから米酢が造られていましたが、江戸時代にできた酒かすで造ったかす酢が、安価なことと江戸のすしブームと重なって大流行します。今ではかす酢は赤酢と呼ばれ、高級な酢としてすし屋さんなどで使われています。

酢が長い歴史においてずっと使われてきたのには、調味料としてはもちろんですが、保存料としての役割があつたからだといえます。酢酸には抗菌作用があります。すしに酢飯を使うことで、菌の増殖を抑制し、魚の保存性を高めてくれます。さらに、タルシウムを溶かす働きや、煮込むことでタンパク質を分解する手助けをする働きがあるため、肉や魚が骨から軟らかくなります。

古くから重宝されてきた酢は、今でも料理の幅を広げてくれる優れものです。

岡村麻純（おかむら まさみ）
1984年7月31日生まれ。お茶の水女子大学卒。大学で4年間食物科学を学び、食生活アドバイザーなどの資格を持つ。
公式ブログ：
<http://ameblo.jp/masumiokamura/>

レンコンとキュウリのピクルス

■材料(4人分)

レンコン	300g
キュウリ	2本
塩	小さじ1/2
漬け汁	
砂糖	大さじ3
酢	180ml
酒	90ml
水	90ml
塩	小さじ1/2
花しょう	小さじ1

■作り方(1人分66kcal)

- (1) レンコンは皮をむき、いちょう切りにします。水にさらして、水気を切ります。
- (2) キュウリは皮をしま目にむき、1cm厚さの輪切りにします。塩をもみ込み、5分ほど置き、水気を絞ります。
- (3) 花しょうは、麺棒やコップの底などでたたき、碎きます。
- (4) 鍋に漬け汁の材料を合わせてレンコンを入れ、中火にかけます。1～2分煮て火から下ろし、キュウリを加えてそのまま冷まし、味をなじめます。

※冷蔵庫で2週間程保存できます。

調理時間
15分



撮影：大井一範

「みやままさり」の種芋を販売します

「みやままさり」は、県の試験場で育成され、生子の形状と品質で選抜された品種です。

生子が球状で植付機を使用でき、耐病性も「あかぎおおだま」と並のため、省力化や低コスト化に期待されている品種です。この「みやままさり」を赤城町の研究会が販売しますので、希望する方はお申込みください。

1個重1キロ未満の球茎
なお、申込者多数の場合は、申込者の人数で均等割りにします。

●申込先

赤城営農経済センター

☎ (56) 8941

●申込締切日
平成27年11月20日(金)



北橘町真壁の製粉機(小麦・そば)の年末年始のご利用を次とおりとさせていただきます。

●年末年始期間

平成27年11月1日(日)から

平成28年1月5日(火)まで

●利用量

1回30キロまで(予約含む)

●受付時間

午前8時30分から

午後3時30分まで

●休業期間

平成27年12月26日(土)から
平成28年1月3日(日)まで

※土・日・祝祭日は完全予約制です。ご予約は、平日の午前8時半から午後5時までに農産園芸課(☎ (52) 2116)にご連絡ください。

製粉機の年末年始のご利用について

必見! 農業者の皆さん労災保険の特別加入をご存知ですか!!

労災保険は、本来、労働者の負傷、疾病、障害、死亡などに対して保険給付を行う制度ですが、加入義務のない農業者の方も、一定の要件のもとに特別加入という形で任意加入できます。
労災保険には療養・休業給付から遺族給付まで手厚い補償があります!

●こんな方が対象!(注:A,B,Cは重複して加入することはできません。どれか1つを選択して加入します。)

A 特定農作業従事者の方

年間の農業生産物総販売額が300万円以上または、経営耕作面積2ヘクタール以上の規模の方で、次に示す農作業に従事している方。

- ①トラクター等の農業機械を使用する作業 ②2メートル以上の高所での作業
- ③サイロ、むろ等の酸欠危険のある作業 ④農薬散布 ⑤牛・馬・豚に接触する作業

B 指定農業機械作業従事者の方

自営農業者(兼業農家を含む)の方で、次に指定された機械を使用し農作業を行う方。

- ①動力耕運機その他の農業用トラクター ②動力溝掘機 ③自走式田植機 ④自走式防除用機
- ⑤自走式動力刈取機、自走式収穫用機械 ⑥トラック、自走式運搬用機械
- ⑦動力脱穀機や動力草刈機などの定置式または携帯式機械

C 中小事業主の方

常時300人以下の労働者を使用する事業者本人及びその家族従事者(法人の場合は代表者以外の役員)の方。または、1年間に100日以上にわたり労働者を使用することが見込まれる方で、以下の条件を満たしている方。

- ①雇用する労働者について労働保険関係が成立していること
- ②労働保険の事務処理を労働保険事務組合に委託していること

●問い合わせ先 農産園芸課 狩野 ☎52-2116

休日・夜間 緊急連絡先

●通帳、キャッシュカードの盗難、紛失

JAバンク群馬
キャッシュカード紛失共同受付センター
TEL 0120-25-4422

●交通事故(=自動車共済の事故受付)

JA共済事故受付センター
TEL 0120-258-931

●LPガス切れ・故障

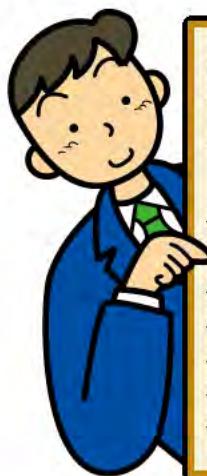
JAあんしんセンター TEL 0120-182-571

●葬祭に関する連絡先

ふれあいの店北橘店 TEL.0279-52-2104

ふれあいの店横野店 TEL.0279-56-2023

ふれあいの店しきしま店 TEL.0279-56-2325



9月末のJA報告

組合員総数	3,730人
(内正組合員	2,252人)
出資金総額	5億 8,826万円
事業実績	
貯金総額	310億 6,580万円
貸出金総額	41億 7,655万円
長期共済保有額	1,308億 6,659万円
農畜産物販売総額	23億 7,784万円
購買品供給総額	12億 5,982万円
自己資本比率	19.67% (平成27年2月末現在)

安心と信頼を
モットーに
真心をこめて
お手伝いします。

■指定店

- ・ギフトショップイノ・須田葬祭
- ・さいとう典礼

24時間受付対応電話番号

TEL 0279-52-2104
0279-56-2023
0279-56-2325

J A
葬祭事業の
お知らせ

皆さんの夢、応援します

休日ローン相談会開催!!

お電話または窓口にてご予約受付中

住宅新築・借換・リフォームローンやマイカーローン、教育ローンなど、様々な資金のご相談を承っております。

JA職員が、ご相談にお答えします。お気軽にご来場・ご相談ください。

JA赤城たちばな お問い合わせ先 [金融課] 0279-25-8808

開催日 11月22日(日) 開催場所 JA赤城たちばな 本所(横野支所)

開催時間 AM9:00~PM3:00 → 次回開催日 1月24日(日)

協議事項

- ① 第2・4半期仮決算に伴う実績検討および承認の件
- ② JA全国監査機構期中改善指示書に対する改善実行計画の承認の件
- ③ 特定個人情報取扱規程の設定について
- ④ 個人情報保護方針の一部変更について
- ⑤ 個人情報取扱規程の一部変更について
- ⑥ 従業員個人情報取扱規程の一部変更について

理事会だより (10月1日)



収穫の喜びを体験した児童たち

赤城町津久田の角田賢司さんの田んぼで9月29日、津久田小の5年生40人と南雲小5年生13人が、稲の刈り取り体験を行いました。この稲は今年の5月に小学生自ら植えたものです。角田さんの指導を受けた児童らは、黄金色に実った稲を鎌で丁寧に刈り取り結束し、はんてに掛けっていました。さわやかな秋空の下、にぎやかな稲刈りとなりました。

秋の収穫体験
小学生が稲刈り

露地ナス栽培を あなたも始めてみませんか

群馬県のナス栽培は、全国2位の作付面積を誇っています。平坦地から中山間地まで、ほぼ全域で栽培されています。

露地ナス栽培は少ない資材ででき、長期間の収穫が可能です。価格も安定していることから、所得も確保しやすい品目です。露地ナス栽培の特徴は、5月

3本に仕立てられたナス畠



収入の目安(10aあたり)

収量	7,000kg
単価	314円/kg
粗収益	2,198千円
所得率	55%
所得	1,200千円

に苗を定植し、6月から霜が降りるまで収穫します。よって長い期間栽培するため、栽培管理や収穫調整作業に多くの労働時間が必要になります。



N3WN9PWASMSTE 希望小売価格 232,200円(税込)

75cm幅

48% OFF!

121,000円(税込)

NEW!

おいしさに彩りをそえる。
piatto
ピアット

オートグリル機能

「姿焼・切身・干物」からメニューを選び、焼き加減を設定するだけ。魚の量・大きさに応じて絶妙な火加減と焼き時間を自動調節します。

炊きこみごはんモード

ボタンひとつ押すだけで、自動で炊き込みご飯をふつくらと炊き上げます。

※コンロ炊飯機能をご利用いただくためには、別売りの専用炊飯鍋(LPO149またはLPO150)が必要となります。



もっちりごはんモード

十分な吸水が得られるよう火力調節して炊き上げます。少しやわらかめのご飯がお好みの方にもおすすめです。



N3WN8PWASMSTE 希望小売価格 226,800円(税込)

60cm幅

48% OFF!

118,000円(税込)

ふれあいの店北橘店 TEL.0279-52-2104

ふれあいの店横野店 TEL.0279-56-2023

ふれあいの店しきしま店 TEL.0279-56-2325



左から齊藤さん、生方さん、笠井さん

成績上位の12人は
JAの代表として、
10月29日に県総合ス
ポーツセンターで開
催された群馬県大会
に出場しました。

優勝 生方ショウさん
準優勝 笠井和子さん
第3位 齊藤耕作さん

結果は次のとおりです。

年金友の会は8月27日、赤城
総合運動自然公園陸上競技場で
第17回グラウンドゴルフ大会を
開きました。131人が参加し、
腕を競いました。

グラウンドゴルフ大会



後列左から原田さん、石坂さん、狩野さん
前列左から新井さん、北林さん、齊藤さん

【男性の部】
優勝 石坂 勇さん
準優勝 原田 勇喜雄さん
第3位 狩野行雄さん

【女性の部】
優勝 北林さちよさん
準優勝 新井明子さん
第3位 齊藤エミ子さん

年金友の会は10月6日、敷島
緑地公園マレットゴルフ場で第7
回マレットゴルフ大会を開きました。
会員111人が参加し、は
つらつとプレーを楽しみました。
結果は次のとおりです。

マレットゴルフ大会

温泉でのんびり 富士山と館山きの旅

年金友の会は9月3～4日、
富士山と館山寺温泉への旅行を
楽しみました。会員81人が参加
し、富士山本宮浅間大社を参拝。
浜名湖を遊覧船で周遊したり、
うなぎパイの工場を見学したり
と楽しい時間を過ごしました。
会員らは、浜名湖畔の美しい
景色や、地元の魚介類などを堪
能しながら親睦を図っていました。



横野支部の皆さん



北橋支部の皆さん



しきしま支部の皆さん

読者

俳句

吉岡好江 選

母恋の一句に偲ぶ良夜かな

下田よしい

夕映えや閑ハ州の稻穂波

平形 節子

秋茄子の一株に足る核家族

石田 トミ

打ち上がる花火に進化思いけり

中澤キヨ子

濡れ縁に休む安らぎ秋海棠

山後とし子

枝折戸を音なくゆらし秋は来ぬ

高橋かづ江

湖のほとりに早も秋桜

佐藤 満子

秋立つやこの頃人の恋しかり

町田 和子

優勝旗賜わる孫や運動会

高橋 絹江

金風や孫の手をひく鎌倉路

岩崎 恵子

仰のけに落ちて死ぬるや秋の蟬

大友 龍子

点滴につながれし子へ木の実独楽

諸田 夏江

内閣の顔触れ凜と菊日和

高橋 初江

誰のが笛瀬風に乗り来秋夕べ

狩野ミエ子

旅なれや明けの雲追い秋惜しむ

選者詠

あなたの俳句 お待ちしております。

[投句の記載事項]

俳句(漢字にはフリガナをつけ、楷書で記入)
郵便番号/住所/氏名(俳号併記)/年齢/電話番号

[投句方法]

- ・最寄りの支所窓口へ
- ・FAX:(0279)56-4152
- ・e-mail:tsubasa@jaat.jagunma.net
- ・郵送:〒379-1124 渋川市赤城町滝沢64-2

[投句先]

JJA赤城たちばな 企画管理課

[締め切り]

平成27年12月5日

みなさん、
ご応募
ください。

コトナリ

善き事の待たる、日々や万年青の実

諸田みね子

評 庭の一角落す万年青の実。なにか善き事がある
のではと心弾ませている日々は楽しい。

コスモスの優しさにふれ母偲ぶ
森田なみを

評 あるなしの風にゆるゝコスモス。あの日あの時の
お母様のやさしさを偲んでいるのです。

長雨の合間逃さじ大根蒔く

角田美枝子

評 今年は雨が多く、大根を蒔かねばと思案。長雨の
合間逃さず、大根を蒔きほつとしたのです。

畦道をしばし稻穂が閉ざしけり

齋藤 梢保

秋の雨国会囲むプラカード

角田タケ子

虫鳴くや集団自衛論議かも

石田千之輔

初霜の降りたる朝身を正す

兵藤 德香

雨兆す風の重さの百日紅

吉田 春江

観光の目玉となれり曼珠沙華

石田袈裟男

収穫感謝祭が大盛況

県内の豊かな実りを

R

収穫感謝祭が10月3日と4日の2日間、JAビル（前橋市亀里町）で開かれました。新鮮でおいしい県内産の魅力を知つてもらおうと、県内の生産者が丹精して育てた野菜や畜産物などが勢

ぞろいしました。

今年も、キャベツのドロップや焼き肉の無料配布、餅つきコーナーは大人気。終始、長い列ができています。

当JAも、特産品のブロッコリー やシイタケ、パプリカやネギなどを販売。多くの消費者が足を止め、野菜はあつあつで購入されました。養豚業を営む赤城町勝保農業功労者表彰（畜産振興部門）式に参加しました。



表彰される角田さんご夫婦



J.A共済群馬県小・中学生交通安全ボスターコンクールで佳作となつた狩野恵捺さん（三原田小5年）の作品



大勢の来場者でにぎわつた当JAのコーナー



JA共済親と子の交通安全ミュージカルのステージで、市内7つの幼稚園の園児と保護者が参加し、ミュージカルで交通安全のルールを学びました。

ミュージカルの主人公は魔法幼稚園児の「マモルワタル」。人間の世界で横断歩道の渡り方や信号機などの交通ルールを学びます。劇中には園児の実技もあり、ステージに上がつた園児らは、元気に手を挙げ、横断歩道を歩きました。